

学校の沿革

明治15年 8月28日	鶉34番地に平尾平治氏所有の建物を借り受け仮校舎とする
明治15年12月 6日	鶉小学校として創立開校（児童13名，主任教員 1名）
明治19年 7月	校舎落成（木造茅葺18坪児童30名）
21年 6月15日	柳崎原野で江差近郊18校による連合大運動会開催
30年 5月	鶉15番地に校舎竣工（木造平屋建桁葺20坪）
32年 4月	大丁岱分校開校
大正 7年 4月 1日	琢成（木間内），隠陵（小鶉～相生），鶉を統合し，鶉尋常小学校と改称
8年11月 5日	新校舎に移転（和洋風平屋建木羽葺156坪，鶉字大丁岱42番地 1，5学級358名
9年 2月	保護者会設立，低学年通学困難のため冬期間，鶉越と木間内に特別教授場を設置
10年 4月	鶉越特別教授場は館尋常小学校に所属
12年 4月	高等科を併置し尋常高等小学校と改称（尋常科252名高等科17名）
15年 1月	通学困難のため冬期間旧隠陵小学校跡地に小鶉特別教授場を設置
15年 7月	青年訓練所が併置
昭和 2年 4月	「青い目の人形」が本校に贈られる
9年 1月	通学困難のため冬期間峠下特別教授場開設
16年 3月	保護者会を後援会に改称
16年 4月 1日	鶉国民学校に改称（初等科183名，高等科62名）
17年12月18日	60周年記念式典挙行
22年 4月 1日	6・3制義務教育制度スタート，鶉小学校と改称
5月 3日	中学校が併置され開校式挙行
5月	後援会を廃止し，「父母と先生の会」が結成
23年 4月	中学校分 2 教室増築
25年12月 1日	小鶉特別教授場が小鶉小学校として分離
27年 9月 8日	新校舎に鶉中学校移転分離

29年 1月23日	校舎新築落成式挙行（5学級156名）
34年 2月18日	屋内体育館落成し、祝賀会挙行
35年 7月 1日	字名変更により鶉町257番地となる
12月16日	2教室増築 6学級216名
37年12月 8日	80周年記念式典挙行
38年 3月10日	町制施行により町立鶉小学校と改称
39年12月 6日	校歌制定
45年10月22日	子ども貯蓄組合が大蔵大臣・日銀総裁より表彰状
46年 5月 6日	町内一斉に給食開始
47年12月 6日	90周年記念式典挙行
51年 4月 1日	豊丘小学校が廃校となり鶉小学校に4名転入
52年10月28日	子ども貯蓄組合が大蔵大臣・日銀総裁より表彰状
57年10月15日	子ども貯蓄組合が大蔵大臣・日銀総裁より表彰状
12月 6日	100年記念式典挙行、タイムカプセル埋設25年後の2007年開封
59年12月19日	校舎移転竣工（鉄筋コンクリート2階建て）212番地の3
60年 6月29日	体育館器具室落成
8月10日	屋外体育館落成
8月20日	校舎前アスファルト舗装完成
11月10日	校舎落成記念式典挙行
平成4年 4月	檜山教育局研究指定校（学習指導・算数科）
5年10月15日	第43回全道へき地複式教育研究会檜山プレ大会会場校
10月24日	子ども貯蓄組合が大蔵大臣・日銀総裁より表彰状
6年 9月30日	第43回全道へき地複式教育研究会檜山大会会場校
10月24日	北海道体力づくり優良校実践表彰受賞
10年 4月	清和小学校廃校により4名鶉小学校に転入
11年 4月 1日	金銭教育研究実践校・「人権の花」実践校
12年 4月	金銭教育研究実践校
14年 2月21日	檜山管内教育実践表彰受賞
4月	木間内小学校廃校により1名鶉小学校に転入

11月4日	「子ども自然体験活動コンクール」優秀賞受賞
15年8月22日	体育館屋根修繕工事完了
19年12月6日	開校125周年記念・タイムカプセル開封式挙行
20年11月4日	租税教育推進校表彰
21年4月1日	「人権の花」実践校
22年10月6日	虫歯予防「フッ化物洗口」事業推進指定校として「フッ化物洗口を 開始
22日	北海道歯科保健優良校「優秀賞」受賞
23年8月	校舎屋根・天井雨漏り箇所修繕工事
25年4月30日	実物投影機3台導入
8月20日	電子黒板2台購入 ICT活用
26年4月	「地域とともに学ぶ環境教育」事業指定校
26年10月20日	鶉小学校PTAより電子黒板、ノートパソコン等寄贈
27年1月7日	株式会社山田養蜂場より「みつばち文庫2014」寄贈
27年2月16日	日本教育公務員弘済会北海道支部より「学校図書140冊」寄贈
27年8月	自転車小屋・音楽室・食堂屋根ペンキ塗替
28年11月11日	平成28年度第66回檜山へき地複式教育研究大会厚沢部大会会場校
29年11月1日	自主公開研究会（厚沢部町教育ソフト活用推進委員会指定）